

はじめに

ローカルストレージは

- ・内部ストレージ 1
- ・内部ストレージ 2 (/mnt/sdcard)

になっている。

実際の SD カードは /mnt/extsd にマウントされる。

また、 /mnt/extsd は標準では書込ができないので注意

初期化

設定 -> バックアップとリストア -> データの初期化

で初期化できる。データを初期化する際に SD カード (内部ストレージ 2) も初期化しようとすると上手くいかないことがある。

全部初期化したい場合は

1. SD カード (内部ストレージ 2) を初期化せずに初期化
2. 初期化直後に SD カード (内部ストレージ 2) を初期化

の順がいいと思う。

extsd を書き込み可能にする

<http://hiroakishinohara.blogspot.jp/2012/04/padd50.html>

準備

- ・ Android SDK をセットアップしておく。
- ・ adb コマンドを使えるようにする
- ・ [Google USB Driver](#) を入れる
- ・ root 化は不要

Windows 用のドライバ設定

USB デバイスインスタンス値を調べる

Windows と USB 接続し、Windows の「システム」 「デバイス」で「不明なデバイス」になっている「Android」を選択し、「詳細」タブから「デバイスインスタンスパス」を選択する。これで、

```
USB\VID_18D1&PID_0003&MI_01
```

あたりまでメモ。

ドライバファイルを編集

Android SDK をインストール先から以下のファイルを探す

```
extras\google\usb_drivers\androis_winusb.inf
```

この android_winusb.inf を以下のように編集

```
[Google.NTamd64]
; smart TV
%SingleAdbInterface% = USB_Install, USB%VID_18D1&PID_0003
%CompositeAdbInterface% = USB_Install, USB%VID_18D1&PID_0003&MI_01

[Google.NTx86]
; smart TV
%SingleAdbInterface% = USB_Install, USB%VID_18D1&PID_0003
%CompositeAdbInterface% = USB_Install, USB%VID_18D1&PID_0003&MI_01
```

ドライバの選択で android-sdk-windows\usb_driver を指定すればインストール完了する。

platform.xml の編集

```
adb pull /system/etc/permissions/platform.xml platform.xml
```

で platform.xml を取得する。 platform.xml の

```
<permission name="android.permission.WRITE_EXTERNAL_STORAGE" >
  <group gid="sdcard_rw" />
</permission>
```

を

```
<permission name="android.permission.WRITE_EXTERNAL_STORAGE" >
  <group gid="sdcard_rw" />
  <group gid="media_rw" />
</permission>
```

と編集する。

編集した platform を

```
adb push platform.xml /system/etc/permissions/platform.xml
```

で戻す。 root 化されていなくても書込できるはず。

```
adb shell reboot
```

で再起動

フォントを変更する

<http://pocketgames.jp/blog/?p=20454>

<http://exabugs.blog50.fc2.com/blog-entry-49.html>

フォントをダウンロード

https://github.com/android/platform_frameworks_base/tree/master/data/fonts

から

MTLc3m.ttf

をダウンロード。

フォントを Android へ転送

ダウンロードしたフォントを Android へ転送する。
フォント名は DroidSansJapanese.ttf でなくても良い。

```
adb push MTLc3m.ttf /system/fonts/DroidSansJapanese.ttf
```

フォントのパーミッションを変更

パーミッションは変えなくても良いみたいだけど、一応他のフォントと同じにしておく。

```
adb shell
cd /system/fonts
chmod 644 DroidSansJapanese.ttf
```

fallback_fonts.xml を編集

Android から fallback_fonts.xml を取得

```
adb pull /system/etc/fallback_fonts.xml
```

fallback_fonts.xml を編集

<familyset> の一番最初のノードとして

```
<family>
  <fileset>
    <file>DroidSansJapanese.ttf</file>
  </fileset>
</family>
```

を追加。

fallback_fonts.xml を Android へ転送

```
adb push fallback_fonts.xml /system/etc/
```

再起動

Android を再起動する。

ハードウェアキーボード

Shift + _ でアンダーバーの入力が出来ない。
とりあえず、google ime の辞書の設定で

```
? ->
あんだー -> _
```

とか登録しておく

その他の設定

言語

日本語に変更

タイムゾーン

東京に変更

入力アプリ

google IME が好き

その他アプリ

- terminal
- あすとろ
- youtube
- swi ftp